

西賀茂中学校ブロックの小中一貫教育

小中一貫教育構想図

【小中一貫9年間の教育目標】

「自ら学び考え、自己を高めようとする子どもの育成」

＜西賀茂中学校 教育目標＞

「心身ともに健康で、
知・徳・体の調和のとれた生徒の育成」
～自ら学び考え、自己を高めようとする子どもの育成～

＜柊野小学校 教育目標＞

「自ら学び考え、
心豊かにたくましく未来を拓く子」
～今、何をするときか考え行動する子～

＜大宮小学校 教育目標＞

「自ら学び・考え・行動する子どもの育成」
～学び合い、高め合う集団作りを通して～

【9年間で目指す子ども像】

- * 目標を明確にし、進んで学ぼうとする子ども。 知【**確かな学力**】
- * 自らを律し、心豊かで思いやりのある子ども。 徳【**豊かな心**】
- * 自らの健康と安全に心がけ、心身を鍛える子ども。 体【**健やかな体**】

知【**確かな学力**】

- ◆ 自ら学ぶ力の育成
- ◆ 基礎基本の定着
- ◆ 授業のきまりの定着
- ◆ 授業形態の確立
- ◆ 言語活動の充実
- ◆ 学習支援プログラム（J P・G P）の分析

【本年度の重点取組】

- 中1ギャップの解消
- 小中学校間の連携の強化

徳【**豊かな心**】

- ◆ 自ら律する力の育成
- ◆ 道徳教育の充実
- ◆ 規範意識の育成
- ◆ 生活習慣の確立
- ◆ 郷土愛の育成
- ◆ 地域活動への参加

体【**健やかな体**】

- ◆ 体力の向上
- ◆ 食育の充実
- ◆ 新体力テストの分析
- ◆ 保健教育の充実
- ◆ 体育的行事の充実
- ◆ 安全教育の充実

【重点取組の具体的内容について】

■ 「中1ギャップ」の解消に向けた取組の充実

- ① 中学校の先生による小学校への出前授業、小学生の中学校授業体験及び部活動体験。
- ② 小学生を対象にした、中学校学習発表会への見学会及び生徒会主催の学校説明会・部活動見学会。

■ 小中学校間の連携の強化に向けて

- ① 小学校及び中学校の教員の相互の授業参観及び小中合同研修会（夏季一日研修）等を通して、9年間を見通した学習指導・生徒指導の推進を図る。
特に、今年度は研究主任を中心に英語教育・道徳教育について系統的な教育課程の編成に取り組む。
- ② 発達上不安のある子ども（LD等支援の必要な子どもを含む）について、小学校と中学校の引き継ぎを丁寧に行い、切れ目のない支援を心がける。
- ③ 学習形態の統一をはじめ、共通化の図れる教育活動についての連携を進める。
- ④ 「しなやかな道徳」教育推進校の指定を活用し、道徳における小中連携のあり方を研究・推進する。